

全国地方独立行政法人病院協議会

第Ⅱ期事業計画

1. 事業目的

全国地方独立行政法人病院協議会は、地方独立行政法人の病院として、住民から信頼される病院機能を果たすため、医療環境の変化に柔軟に対応できる業務運営の効率化と医療サービスの向上を図ることを目的とする。

2. 第3回定例総会・幹事会・記念講演の開催

3. 活動計画

独法化後の病院経営を把握するため、決算状況等関連するデータの蓄積を行い、病院ごとの経営指標の動向を調査する。また、新しく会員の要望に基づくアンケート調査を行い、病院改革に資する活動を展開する。

このため、第二期では次の事項の調査・活動を継続的に行い、次期総会で公表することとする。

(1) 独法化による病院経営状況調査

- ① 決算状況（新規加入病院は独法化以前も含む）
- ② 積立金状況と活用実績（新規）

(2) 人事・給与構造の実態調査

- ① 人事制度（採用、育成方法、人事評価制度を含む）
- ② 給与制度
- ③ プロパー職員の採用の方法と育成について

(3) 課題・要望等の調査

(4) 国への要望活動・連絡会議

4. 広報活動

(1) 研修会の開催

部会での調査結果を基に、独法化移行予定の病院及び病院改革を検討している自治体関係者・病院長等を対象に研修会を行い、独法化後の事例やアンケート調査結果の発表を行い、独法化のメリットを広報する。

日時：平成26年1月31日（金）13：00～16：00

場所：東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館

テーマ：「病院改革」

対象者：自治体病院関係者（80名）

講師：地方独立行政法人日本海・酒田病院機構理事長 栗谷義樹
総務省自治財政局準公営企業室長 大沢 博

(2) ホームページの充実

会員病院概要、活動内容等についてホームページにより広報する。

(3) 新規加入に向けての取組み

積極的に自治体病院に向けて、独法化へのメリットを発信し、加入を促す。